

2004年 JPN サラブレッド・ランキング発表!



ゼンノプロイが 日本調教馬の頂点に!!

JRAから『2004年JPNサラブレッド・ランキング』が発表された。今回より従来の“クラシフィケーション”から“ランキング”に変更され、ファンにとってはより馴染みやすいものになるだろう。JRAハンデキャッパー10名とNARレーティング担当者4名により中央・地方の所属馬および外国馬延べ290頭が順位づけされ、その頂点に立ったのは秋の3つのG Iで圧倒的なパフォーマンスを見せたゼンノプロイで122ポンドの評価。国内のG Iを制したのち海外まで遠征したタツダグンスシチーとデュランダルが120ポンドで2位タイ。続いてJRA史上初の“変則二冠馬”キングカメハメハ、一年を通じて中央の舞台に挑戦し続け好成績を収めた地方馬コスモバルクの3歳馬2頭が117ポンドで4位タイにランクインした。

M. Sakitani

ゼンノプロイ

春シーズンとは一変、秋は完璧なパフォーマンスを見せ2004年の最高評価を受けた

競走馬をレーティングによって評価するシステムは、競馬主要国においては今や共通の指標となっている。各国のハンデキャッパーが作成したレーティングを互いに検証し、統合したものがクラシフィケーションであり、世界にはこれまで主たるクラシフィケーションとして、北半球の競馬先進国を対象としたインターナショナル・クラシフィケーションと、アジア・オセアニア地域を対象としたインターコンチネンタル・サラブレッド・クラシフィケーションと

1月18日ロンドンにおいて2004年ワールド・サラブレッド・レースホース・ランキングが、翌19日にJPNサラブレッド・ランキングがほぼ同時に発表された。従来の“クラシフィケーション”から“ランキング”に変更した経緯についてまず説明しよう。

*

競走馬をレーティングによって評価するシステムは、競馬主要国においては今や共通の指標となっている。各国のハンデキャッパーが作成したレーティングを互いに検証し、統合したものがクラシフィケーションであり、世界にはこれまで主たるクラシフィケーションとして、北半球の競馬先進国を対象としたインターナショナル・クラシフィケーションと、アジア・オセアニア地域を対象としたインターコンチネンタル・サラブレッド・クラシフィケーションと

があった。競馬シーズンが異なるこれらのクラシフィケーションを統合する試みは昨年の本誌上でも触れたが、2004年10月のIFHAパリ会議（世界の競馬を統括し、運営していくもの）において、大きな組織改革を伴いながら統合への決定がなされた。2003年に設立された国際格付け番組企画諮問委員会（IRPAC）の下に両クラシフィケーションは統合される運びとなり、年2回の国際ハンデキャッパー会議で決定されたレーティングは『ワールド・サラブレッド・レースホース・ランキング』として本年度より発表されることとなったのである。

クラシフィケーションという言葉は英語圏でも一般ファンにとって馴染みが薄いこともあり、今回の統合を機に他のスポーツでも一般的なランキングという名称に変更されることになった。同時に、我が国のJPNクラシフィケーションも『JPNサラブレッド・ランキング』と名称を変更した。

JRAハンデキャッパー(10名)

甲佐 勇 古橋 明 西田 研 田辺清一
牧村憲治 大田康二 又野一仁 高木辰夫
山室賢治 宇野高宏

NARレーティング担当者(4名)

武田純太郎 秋元稔弥 飯野 学 中山勝将

《JPNサラブレッド・ランキング》

- (1)対象馬 海外および日本の競走に出走し100ポンド以上の評価を得た日本調教馬、および日本の競走でその馬のベストの評価を得た外国馬。
- (2)年齢区分 2歳、3歳(芝・ダート)、4歳以上(芝・ダート)
- (3)距離区分 S(1,000m以上～1,400m未満)…… Sprint
M(1,400m以上～1,900m未満)…… Mile
I(1,900m以上～2,200m未満)…… Intermediate
L(2,200m以上～2,800m未満)…… Long
E(2,800m以上)…… Extended
- (4)評価単位 ポンド/キログラム併記(1ポンド≒0.453kg)
- (5)備考 ①ランキング表の競走馬の所属は、2004年末現在。
②牝馬の数値を牡馬と比較する際には4ポンドを加える。
これは負担重量(牝馬減量)の関係による。

《レーティングとランキング》

個々の馬が競走で示したパフォーマンスを数値化したものがレーティングで、レーティングを用いて最終的に順位づけしたものがランキングとなる。

●2004年ワールド・サラブレッド・レースホース・ランキング トップ25

ランク	レーティング	馬名 (生産国)	性別	調教国	該当レース
1	(30)(D)	ゴーストザッパー Ghostzapper (USA)	牡4	米	ブリーダーズクラシック (G1)①着
2	(28)(D)	スマーティジョーンズ Smarty Jones (USA)	牡3	米	ブリークネスS (G1)①着
3	(27)L	ドイエン Doyen (IRE)	牡4	英	キングジョージ6世&クイーンエリザベス・ダイヤモンドS (G1)①着
4	(26)L	バゴ Bago (FR)	牡3	仏	凱旋門賞 (G1)①着
	(26)(D)	プレザントリーパーフェクト Pleasantly Perfect (USA)	牡6	米	ドバイワールドC (G1)①着
6	(25)L	チェリーミックス Cherry Mix (FR)	牡3	仏	凱旋門賞 (G1)②着
7	(24)L	ハーフト Haafhd (GB)	牡3	英	英チャンピオンS (G1)①着
	(24)(D)	メダリアードロ Medaglia d'Oro (USA)	牡5	米	ドバイワールドC (G1)②着
	(23)	アザムール Azamour (IRE)	牡3	愛	愛チャンピオンS (G1)①着
	(23M)(D)	ゴーストザッパー Ghostzapper (USA)	牡4	米	フューリッシュ・H・イズリンB Cハンデ (G1)①着
	(23)L	グレイスワロー Grey Swallow (IRE)	牡3	愛	愛ダービー (G1)①着
	(23M)	ロンロ Lonhro (AUS)	牡6	豪	ジョージアター-S (G1)①着
9	(23S)(D)	ピコセントラル Pico Central (BRZ)	牡5	米	ヴォスバークS (G1)①着
	(23M)	ラクティ Rakti (GB)	牡5	英	クインエリザベス2世S (G1)①着
	(23)(D)	ローゼンメイ Roses In May (USA)	牡4	米	ブリーダーズクラシック (G1)②着
	(23)	サイレントウィットネス Silent Witness (AUS)	牝5	香	香港スプリント (G1)①着
	(23)	スラマニ Sulamani (IRE)	牡5	英	インターナショナルS (G1)①着
	(22M)	ハーフト Haafhd (GB)	牡3	英	英2000ギニー (G1)①着
	(22)L	キッティンズジョイ Kitten's Joy (USA)	牡3	米	ジョー・ハーシュ・ターフクラシック招待 (G1)①着
	(22M)	ラッキーストーリー Lucky Story (USA)	牡3	英	クインエリザベス2世S (G1)②着
18	(22)L	ノースライト North Light (IRE)	牡3	英	英ダービー (G1)①着
	(22M)(D)	サザンイメージ Southern Image (USA)	牡4	米	ステファン・フォスターハンデ (G1)②着
	(22)(D)	ビムロ Bimro (USA)	牡4	米	ビムロ・スペシャルハンデ (G1)①着
	(22S)(D)	スピーツタウン Speightstown (USA)	牡6	米	ブリーダーズCスプリント (G1)①着
	(22)L	ゼンノロブ Roy Zenno Rob Roy (JPN)	牡4	日	ジャパンC (G1)①着

●2004年JPNサラブレッド・ランキング トップ10

ランク	レーティング	馬名 (生産国)	性別	該当レース
1	(22)L	ゼンノロブ Roy Zenno Rob Roy (JPN)	牡4	ジャパンC (G1)①着
2	(20)L	タツダンズシスター Tatsumi Danz Shisuter (JPN)	牡7	宝塚記念 (G1)①着
	(20M)	デュランダル Durandal (JPN)	牡5	マイルチャンピオンシップ (G1)①着
4	(17M)	キングカメハメハ King Camellia (JPN)	牡3	NHKマイルC (G1)①着
	(17L)	コスモバルク Cosmos Baruk (JPN)	牡3	東京優駿 (G1)①着
	(17L)	シルクフェイマス Silk Famoso (JPN)	牡6	宝塚記念 (G1)②着、有馬記念 (G1)③着
6	(16M)	ツルマルボーイ Tsurumaru Boy (JPN)	牡6	安田記念 (G1)①着
	(16L)	デルタブルース Delta Blues (JPN)	牡3	ジャパンC (G1)③着
	(15M)(D)	アドマイヤドン Admairya Don (JPN)	牡5	フェブラリース (G1)①着
	(15)(D)	イングリッシュリール English Reel (JPN)	牡5	J.B.Cクラシック (G1)①着
9	(15E)	カルストンライトオ Carlston Light O (JPN)	牡6	天竺賞 (春) (G1)①着
	(15S)	タイムバドックス Time Badocks (JPN)	牡6	スプリングS (G1)①着
	(15M)	タイムバドックス Time Badocks (JPN)	牡6	ジャパンCダート (G1)①着
	(15M)	テレグノシス Tegnosiss (JPN)	牡5	安田記念 (G1)②着
	(15L)	ナリタセンチュリー Nartas Century (JPN)	牡5	ジャパンC (G1)⑤着
	(15L)	リンカーン Lincoln (JPN)	牡4	宝塚記念 (G1)③着

※(D)はダート競走

※(D)はダート競走

●JPNトブレレーティング 5カ年比較(芝)

	2004	2003	2002	2001	2000
2歳	牡: マイネルレコルト 112 牡: ショウナンパルト 107 牡: メイショウボーラー 104 牝: —	牡: コスモサンビーム 112 牡: ヤマニンシュクル 107 牡: キラントアロー 106 牝: シーイズトウショウ 106	牡: エイシンチャンプ(USA) 112 牝: ビースオブワールド 109 牡: サンニングデール 108 牝: ヤーゴノヴェル(USA) 105	牡: アドマイヤドン 112 牝: タムロチエリー 106 牡: リキアイトイカン 106 牝: デンシンノセキ 101	牡: アグネスタキオン 113 牡: テイエムオーシャン 109 牡: ユーワファルコン 109 牝: スイートオーキッド(USA) 102
3歳	牡: キングカメハメハ 117 牝: ダンスインザムード 112 牡: キングカメハメハ 117 牝: タイワメジャー 113	牡: キラントアロー 115 牝: スティールインラブ 110 牡: ゼンノロブ Roy Zenno Rob Roy (JPN) 115 牝: ネオユニヴァース 115	牡: テレグノシス 114 牝: アローキアリー 107 牡: シンボリクリスエス(USA) 119 牝: ファインモーション(IRE) 113	牡: クロフネ(USA) 113 牝: テイエムオーシャン 111 牡: アグネスタキオン 116 牝: テイエムオーシャン 112	牡: アグネスデジタル(USA) 115 牝: チアズクレイス 109 牡: イーグルカフェ(USA) 113 エアシャカール 113 ダイタクリーヴァ 113 牝: チョコティクック 108 牡: アグネスフライト 116
4歳以上	牡: デルタブルース 113 牝: —	牡: ザッツザプリティ 114 牝: —	牡: ビンミラルク 112 牝: ビリーヴ 113	牡: マンハッタンカフェ 113 牝: トロントスター 117 牡: トロントスター 117 牝: エイジアルストン(USA) 123	牡: エアシャカール 114 牝: — 牡: アグネスワールド(USA) 119 牡: フロードアビール(USA) 107 牡: ブラックホーク(GB) 114
4歳以上	牡: カルストンライトオ 115 牝: シーイズトウショウ 107 牡: デュランダル 120	牡: デュランダル 117 牝: デュランダル 120 牡: オースミコスモ 106 牝: スティールインラブ 106 ヘヴンリーロマンス 106	牡: デュランダル 117 牝: デュランダル 120 牡: ファインモーション(IRE) 114 牝: ファインモーション(IRE) 114	牡: アドマイヤドン 114 牝: ビーボジティブ 102 牡: アドマイヤドン 117 牝: クロフネ(USA) 125	牡: アグネスデジタル(USA) 108 牝: フロードアビール(USA) 108 牡: レギュラメンバー 110 牝: プリエミネンス 100
4歳以上	牡: ゼンノロブ Roy Zenno Rob Roy (JPN) 119 牝: ファインモーション(IRE) 111	牡: シンボリクリスエス(USA) 122 牝: テイエムオーシャン 106 ローズバド 106	牡: エイシンチャンプ(USA) 118 牝: テイエムオーシャン 110	牡: アグネスデジタル(USA) 120 牝: タイキボーラー 104	牡: テイエムオベラオー 121 牝: フサチエアール 108
4歳以上	牡: ゼンノロブ Roy Zenno Rob Roy (JPN) 122 牝: アドマイヤドン 111 牡: イングランドリール 115	牡: シンボリクリスエス(USA) 124 牝: レディアスデール 110 牝: ヒジミラルク 116	牡: タツダンズシスター(USA) 117 牝: タイヤモンドビー 110 牡: マンハッタンカフェ 118	牡: テイエムオベラオー 122 牝: メジロダークリッド 112 牡: テイエムオベラオー 117 牝: —	牡: テイエムオベラオー 122 牝: フレノブシス 112 牡: テイエムオベラオー 117 牝: —

(注)日本調教馬を対象としている。馬名右のカッコ内は生産国を示し、カッコのないものは内国産を示す。

●JPNトブレレーティング 5カ年比較(ダート)

	2004	2003	2002	2001	2000
2歳	牡: ブライドキム 107 牝: カシマフラーウ 100	牡: アドマイヤホープ 105 牝: ビーバーバウニング 100	牡: ユートピア 109 牝: —	牡: プリンシパルリバー 103 牝: フェスティバル 100	牡: トーシンプリザード 104 牝: —
3歳	牡: ファントムマスク(USA) 102 牝: —	牡: — 牝: —	牡: — 牝: —	牡: アレクシス 107 牝: —	牡: ノボジャック(USA) 105 牝: —
4歳以上	牡: パソナルラッシュ(USA) 108 牝: —	牡: サイレントディール 112 牝: レマーズガール(USA) 101	牡: アドマイヤドン 114 牝: ビーボジティブ 102	牡: クロフネ(USA) 125 牝: —	牡: アグネスデジタル(USA) 108 牝: フロードアビール(USA) 108
4歳以上	牡: アジュディミツオー 114 牝: パソナルラッシュ(USA) 114	牡: ユートピア 112 牝: —	牡: アドマイヤドン 117 牝: サクラヴィクトリア 101	牡: クロフネ(USA) 125 牝: —	牡: レギュラメンバー 110 牝: プリエミネンス 100
4歳以上	牡: アクイレジア 100 牝: ワイルドソルジャー 103	牝: — 牝: —	牝: アッパレアッパレ 105 牝: —	牝: — 牝: —	牝: — 牝: —
4歳以上	牡: マイネルセレクト 114 牝: —	牡: ヤウスヴィグラス(USA) 114 牝: —	牡: スターリングローズ 112 牝: フロードアビール(USA) 107	牡: ノボジャック(USA) 114 牝: フロードアビール(USA) 104	牡: ビーマイナカヤマ 107 牡: フロードアビール(USA) 108
4歳以上	牡: アドマイヤドン 115 牝: レマーズガール(USA) 103	牡: アドマイヤドン 117 牝: ラヴァリーフリップ 102	牡: アグネスデジタル(USA) 117 牝: トゥザヴィクトリー 108	牡: アグネスデジタル(USA) 115 牝: ノボトルー(USA) 115	牡: ウイングアロー 114 牝: ゴールドティアラ(USA) 113
4歳以上	牡: アドマイヤドン 115 牝: タイムバドックス 115	牡: アドマイヤドン 117 牝: アドマイヤドン 117	牡: ビワシンセイキ 114 牝: —	牡: トーホウエンペラー 114 レギュラメンバー 114	牡: ウイングアロー 116 牝: —
4歳以上	牡: レマーズガール(USA) 103 牝: イングランドリール 111	牝: ネームヴァリユー 110 牡: カネツフルーヴ 113	牝: プリエミネンス 107 牡: インテリパワ 108	牝: トゥザヴィクトリー 112 牡: ウイングアロー 112	牝: ファストフレンド 109 牡: ウイングアロー 109
4歳以上	牝: ミツアキタービン 111 牝: —	牝: ネームヴァリユー 104 牝: —	牝: ハギノハイグレイド 108 牝: —	牝: ファストフレンド 100 牝: —	牝: ファストフレンド 107 牝: —

(注)日本調教馬を対象としている。馬名右のカッコ内は生産国を示し、カッコのないものは内国産を示す。

2004年のワールド・ランキングを決定する国際会議(WTRRC)は12月10日から7日間の日程で香港において開催された。オプザバーを含めて15カ国が参集した会議では参加国全ての115ポンド以上の馬について評価がなされたが、今回発表されるのは主として北半球所屬馬であり、南半球所屬馬については

7月発表となる。ランキングされた162頭(実頭数)の内訳を調教国別に見ると、米国59頭を筆頭に英国45頭、仏国21頭、日本15頭、アイルランド9頭、ドイツ8頭が主たるところである。米英の2カ国は別格として、近年における日本の掲載頭数は欧州の競馬先進国と肩を並べるものとなっている。まずは順当な頭数

次にランキングされた馬を見ると、2004年のリーディングとされたのはゴーストザッパー1301だ。これはブリーダーズクラシックを制した時の評価であり、同馬はMコラムでもロンロ、ラクトイと並んで123ポンドでトップとなった。これはフイリッパ・H・イズリン・ブリーダーズCハンデというGIIIのレースで約11馬身差の圧勝を演じた時の

ものだ。3歳リーディングは満場一致でスマーティジョーンズとなり、大差勝ちしたブリークネスSが128Iとされた。これは全体でも2位の評価で、2004年のトップは3歳、古馬ともに北米のダート馬が占めることとなった。芝のリーディングはキングジョージ勝ち馬のドイエンで127L。3歳で凱旋門賞を制したバゴが126Lとなったが、今期の欧州はシーズンを通して活躍した中心馬がいなかった。リーディングとなったドイエンも好不調の差が大きく、4歳以上の芝で2番手が123ポンドと、古馬全体の層が薄かったことも否めない。凱旋門賞の上位を3歳が占めたこともその証左としてあげてよいだろう。

前述の欧州の3歳牡馬の序列づけは難しいものがあつた。英ダービー馬ノースライトと愛ダービー馬グレイスワローの位置づけには多くの議論がなされた。結局、愛ダービーでノースライトを破っているグレイスワローが123L、ノースライト122Lを1ポンド上回ることとなったが、ダービー馬はともに凱旋門賞2着のチェリミックス125Lやハーフド124Iに及ばなかった。英2000ギニー馬ハーフドは英チャンピオンSでアザムールやリフューズトウベンドを破っていることで高く評価され、芝のIコラム・トップとなった。芝のMコラムでは、クインエリザベスII世Sを制したラクタイと豪州馬ロンロが123ポンドで並んだ。

ワールドリーディングホース(トップ25)については南半球所属馬も対象としており、ロンロはシドニーのローズヒルガーデンズで行われたジョージライダースを勝つてこの評価を得た。また、Sコラムは暮れの香港スプリントで無敗の13

連勝を達成したサイレントウィットネスがリーディングで123ポンド。まさに新しいワールド・ランキングを象徴する南半球からのランキンだ。

Eコラムのリーディングは英セントレジャー勝ち馬のルールオブローで120ポンドであった。また牝馬のリーディングはウィージャボード120Lで、英オークス1着および凱旋門賞3着時の評価である。同馬はカルティエ賞も受賞しており、まさにNo.1の評価を受けた牝馬であつたが、それだけ欧州の牡馬には主役不在の年であつたのかもしれない。

一方のダートでは、Sコラムのリーディングがブラジル産馬ピコセントラルで123ポンド、LコラムはベルモントS勝ち馬のバードストーンが120ポンドでリーディングとなった。ほかに有力なレースのないLコラムは当然として、SコラムについてはブリーダーズCスプリントを勝ったスパイタウンとの比較が議論された。ピコセントラルは遠征したベルモントのヴォスバークSでスパイタウンを破っていることと全米主要競馬場での活躍が評価され1ポンド上となった。

今回のランキング発表を受けて『優駿』誌上でも世界のランキング・トップ25と日本調教馬のトップ10を掲載したので、ぜひ世界のリーディングをご覧いただきたい。

日本調教馬ではジャパンCを勝ったゼンノロブロイがトップで、122Lのリーディングで世界18位タイのランキンとなった。芝のリーディングでこれを超える馬が(まして4歳以上の古馬としては)何頭もないことが確認いただけるだろう。2004年の世界をふりかえって特徴的に言えることは、ドバイワールドCを制したブレザントリーパーフェクトの126Iに始まって、惜しくも三冠を逃したスマーティジョーンズの活躍、秋に本格化を見せたゴーストザッパーと主役を欠かかった北米ダートに比べて、欧州の特に古馬に主役となる馬がいなかった。

これまでは欧州の主要レースが高くなりがちであつたが、ここに至って世界的なバランスを重視するようになりつつある。その理由としては、今期の欧州競馬における主役不在が主たる要因とも言えるのだが、それにも増して国際会議の枠組みが世界的規模に拡大した結果、馬ご

とレースごとの検証にあたつて他の地域との整合性や全体的なバランスを重視しながら慎重に議論を進められたからと言つても過言ではない。前年におけるホークウイングのように1レースだけとびぬけたパフォーマンスやその後のレースぶりが悪い馬については、ハンデキャップ間で検証を重ね、納得のいくまで議論が尽くされた。これもまたワールド・ランキンと外資を代えたクラシフィケーションにとって、ふさわしい変容であると言えようか。

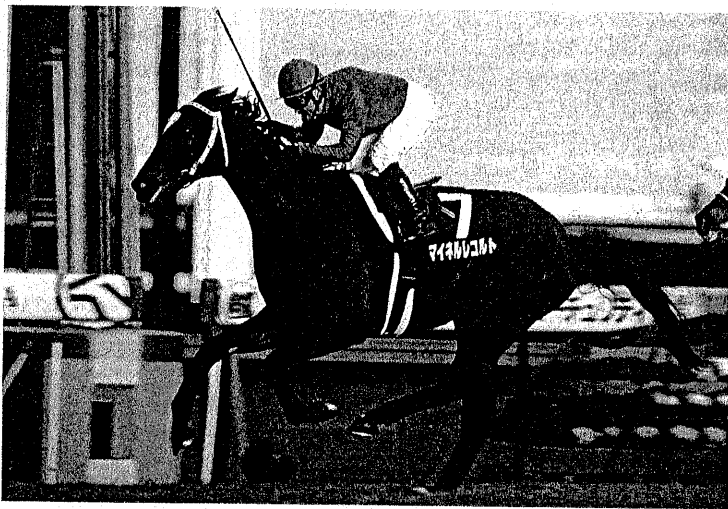
つづいて、JPNランキングについて見てみよう。

●2004年JPNサラブレッド・ランキング(2歳)

ランク	レーティング	和ogram	馬名(生産国)	性別	血統(父母)	所属
1	112	50.5	マイネルレコルト	牡2	チーフベアハート ミヤギミノル	
2	108	49.0	ヴァーミリアン	牡2	エルコンドルパサー スカーレットレディ	
4	107	48.5	⑩ストームキャプテン	牡2	アドマイヤベガ グリディングス	
			ジョウナンパンドル	牝2	サンデーサイレンス パブルウィングス	
			ブライドキム	牡2	アフリート ステファナ	
			パールギョント	牡2	サンデーサイレンス ツインクルブライド	
7	106	48.0	アンブローズ	牝2	フレンチデビュティ フサイチミニオン	
			マイネルハート	牡2	マイネルラヴ シビルスイート	
			ライオンクラフト	牝2	エンドスウィープ マストビーラウド	
			ロゼンクローツ	牡2	サンデーサイレンス ロゼカター	
11	105	47.5	アドマイヤジャパン	牡2	サンデーサイレンス ビワハイジ	
			⑩スミズキ	牡2	メジロライアン ヒカリクリスタル	
			⑩スミズキバリエ	牡2	スペシャルウィーク ウインドフレスカ	
			セイウコンカウ	牡2	カーネギー プロミストーク	
15	104	47.0	ディーブサマ	牡2	タイキシャトル テカリ	
			ハギノコマチ	牝2	ジェリ ハギトニールレディ	
			フェリシア	牝2	グラスワンダー フェルモイ	
18	103	46.5	キングストレイル	牡2	サンデーサイレンス サンタフェトレイル	
			ジェダイト	牝2	サンデーサイレンス グリーンボーラ	
			デアリングハート	牝2	サンデーサイレンス デアリングダンス	
21	102	46.5	⑩エシモンヴァイデン(USA)	牡2	Touch Gold Vermont Girl	
			コスモヴァレンチ	牝2	マイネルラヴ イブキローマン	
			シックスセンス	牡2	サンデーサイレンス デインスカヤ	
			シルクタイガー	牡2	エルコンドルパサー ルビータイガー	
			⑩ニジメドコマデモ	牡2	キングヘイロー ニシノチャペル	
			ベニーホイッスル	牝2	サンデーサイレンス ラークホイッスル	
			モエレアドミラル	牡2	ブライアンズタイム パウンドトラダンス	
28	101	46.0	エアサバス	牡2	サンデーサイレンス アイドリームドアドリム	
			⑩エキゾーストノート(USA)	牡2	A.P.Indy Extraterrestrial	
			⑩シベリアンホビー(USA)	牡2	Dixie Union Haughty	
			⑩シーチャリオット(USA)	牡2	Seeking the Gold Neptune's Bride	
			ダンツキツショウ	牡2	サンデーサイレンス レイボーソロン	
			トラストジューク	牡2	スカッターザゴールド ジュウシホウセキ	
			ライラプス	牝2	フレンチデビュティ フサイチエアデール	
35	100	45.5	アイルラヴァゲイン	牡2	エルコンドルパサー トキオリアリティー	
			エスプリフェサント	牡2	デュラブ ビューティセシル	
			ガシマフラワー	牝2	ベクタープロテクター フラワーブリーズ	
			⑩カンベキ	牡2	メジロライアン ツキヒメ	
			ゲイアイフウジン	牡2	アフリート ケイアイカーニバル	
			タイワアブセット	牡2	エルコンドルパサー タイワリブルス	
			ブライトウモロー	牡2	フレンチデビュティ ホビーディ	
			⑩モンローブロード	牝2	アドマイヤベガ ソニック	
			⑩リヴァプール	牝2	ダンスインザダーク マークプロミス	

* (T)は芝、(D)はダート競走

(43頁)



マイネルレコルト

強い内容で朝日杯を勝ったマイネルレコルトが2歳芝部門のトップ

JRA

朝日杯FSを完勝した マイネルレコルトが トツブレートの112ポンド

2歳新馬戦が6月中旬に一斉スタートとなつてから3年目を迎えた2004年。最高レートを獲得したのは、6月の福島開催開幕週にデビューしたマイネルレコルトだった。デビューから3連勝で新潟2歳Sを快勝すると、短期放牧を挟んだ京王杯2歳Sでは5着に敗れるも、朝日杯フューチュリティSを自ら動く競馬で完勝。レコード更新となった勝ち時計や、近年の朝日杯の平均以上となる2馬身の着差が評価され、過去3年の勝ち馬（コスモサンビーム、エイシンチャンプ、ア

ドマイヤドン）と並ぶ112ポンドが与えられた。なお、同レースの2着ストームミカフエは108ポンド、3着ペールギユントは107ポンドとなつてい

る。
『完成度』の朝日杯に
対して、『将来性』のラ
ジオたんば杯2歳Sと
いう印象が強いが、多
数のGI活躍馬を輩出
するこのレースを制し
たのはヴァーミリアン。
朝日杯2着馬と並ぶ1
08ポンドとなった。
過去のこのレースの勝

ち馬と比べるとやや厳しい評価となったが、少頭数でスローペースのレース展開であつたことからこの数値に落ち着いた。2着ローゼンクロイツは、朝日杯4着マイネルハーテイトと同評価の106ポンドに。なお105ポンド組の中でクラシックが楽しみな馬として、東京スポーツ杯2歳Sを制したスミースバリトンと、デビュー2戦目のラジオたんば杯2歳Sで3着となったアドマイヤジャパンの名前が挙げられた。

牝馬では、阪神ジュベナイルフィリーズで後方からの差し切り勝ちを決めたシヨウナンパントルが107ポンドでトップ。前年のヤマニンシユクルと同評価となつた。2着のアンブロワーズは106ポンド。また3着ラインクラフトにもそれと同評価が与えられた。そのほかのレースからは、フェアリースを差し切ったフェリシアが104ポンドを得ている。最後に付記すると、ワンツートン



H.Ozawa

プライドキム

好タイムで全日本2歳優駿を制したプライドキムが2歳ダートで107ポンドでトップ

2頭が牡牝のGIを制し、3、4着の2頭も重賞ウイナーに、さらには5着馬もオープン特別を勝ち上がるなど、新潟2歳S組が大活躍したことは特筆すべきことであろう。

最強評価を得たのは ダートで圧勝劇を演じた プライドキム

2歳ダート

ダートグレード競走と、それに繋がる各地区のステップレースの整備はなされたものの、2004年についてはチャンピオン決定戦に有力馬が集う図式にはならなかった。これは、高素質馬が春を見据えて休養に入るか、あるいは芝路線へと転向してしまつたためで、ダート戦線の充実を考えれば残念なことといえる。ただし、全体としては過去3年の6頭より1頭多い7頭がリストアップされ、例年並みのレベルを維持し、次年度に繋がるレーティングとなった。

2005年にもっとも期待がかかるのが、兵庫ジュニアグランプリ、全日本2歳優駿を連勝したプライドキムだ。ダートでは3戦連続の圧勝劇で、全日本2歳優駿の勝ちタイムは古馬に匹敵する優秀なものであつた。このレースが評価され、2歳ダート部門で過去最高の02年のユーロピア（109ポンド）には及ばないものの、前年のアドマイヤホープを2ポンド上回る107ポンドとなった。

北海道2歳優駿を圧勝したモエレアドミラルが102ポンドで、全日本2歳優駿2、3着のシーチャリオット、シベリアンホビーの2頭と、5000万条件戦を圧勝したトラストジュゲムが101ポンド。なお、エーデルワイス賞の勝ち馬カシマフラワーには芝と同じ100ポンドが与えられた。

上半期をリードした キングカメハメハ、 一年を通じて活躍した コスモバルクの2頭が 最高評価の117ポンド

3歳芝

3歳牡馬戦線の上半期をリードしたのはキングカメハメハだった。秋諸戦の神戸新聞杯も完勝して同世代には敵なしの印象を与え、古馬との対戦に挑もうとした矢先に残念ながら故障判明。引退となり、春のGIで2勝を挙げたときのレートに上積みをする事はできなかったが、117ポンドという数値は前年の二冠馬ネオユニヴァースと同評価である。

●2004年JPNサブブレッド・ランキング(3歳芝)

ランク	レーティング	ポンド	馬名(生産国)	性別	年齢	血統(父母)	S	M	I	L	E	所属
1	117	53.0	キングカメハメハ	牡	3	Kingmambo						
			コスモバルク	牡	3	ザグレブ						北海道
3	116	52.5	②デルタブルース	牡	3	ダンスインザダーク						
4	114	51.5	ハーツクライ	牡	3	サンデーサイレンス						
5	113	51.0	ダイワメジャー	牡	3	サンデーサイレンス						
6	112	50.5	ダンスインザムード	牡	3	サンデーサイレンス						
7	111	50.5	ハイアーゲーム	牡	3	サンデーサイレンス						
			ホオキバウエーブ	牡	3	カーネギー						
9	110	50.0	オペラシチー	牡	3	オペラハウス						
			スイーフトウショウ	牡	3	エンドスウィープ						
			メイショウボーラー	牡	3	タイキシャトル						
12	109	49.5	キョウウスケ	牡	3	サンデーサイレンス						
			スズカマンボ	牡	3	サンデーサイレンス						
			ストラタジェム	牡	3	サンデーサイレンス						
			ダイワエルシエーロ	牡	3	サンデーサイレンス						
			④ヤマニンシュクル	牡	3	トウカイテイオー						
17	108	49.0	ケイアイガード	牡	3	デヒア						
			ブラックタイド	牡	3	サンデーサイレンス						
			メテオバースト	牡	3	サンデーサイレンス						
20	107	48.5	アズマサンダース	牡	3	サンデーサイレンス						
			コスモサンビーム	牡	3	ザグレブ						
			フォーカルポイント	牡	3	エンドスウィープ						
23	106	48.0	⑤カンパニー	牡	3	ミラクルアドマイヤ						
24	105	47.5	⑥アポインテッドデイ(USA)	牡	3	Red Ransom						
			グレイトジャーニー	牡	3	サンデーサイレンス						
			⑦シーキングザダイヤ(USA)	牡	3	Storm Cat						
			⑧タマホットブレイ	牡	3	フジキセキ						
			⑨トウルーリズン(USA)	牡	3	Silver Deputy						
			マイネルブルック	牡	3	スターオブジョージ						
			ミスティックエイジ	牡	3	サンデーサイレンス						
			ムーヴオブサンデー	牡	3	サンデーサイレンス						
32	104	47.0	エアシェイディ	牡	3	サンデーサイレンス						
			⑩シェルゲーム(GB)	牡	3	Swain						
			⑪マイネルマックス	牡	3	フジキセキ						
			モエレコンドル	牡	3	エルコンドルパサー						
			レクレドール	牡	3	サンデーサイレンス						
37	103	46.5	⑫カリブソパンチ	牡	3	ダンスインザダーク						
			グローリアステイズ	牡	3	サンデーサイレンス						
			⑬タイキバカラ(USA)	牡	3	ザサンヘイロー						
			⑭ダイワバンディット(USA)	牡	3	ボストンハーバー						
			⑮ナイスストップボーイ	牡	3	タヤスツヨシ						
			⑯ナムラビッグタイム	牡	3	サクラバクシンオー						
			⑰ブラッドハローズ(USA)	牡	3	シングスピール						
			マイネルデュプレ	牡	3	ペンタイア						
45	102	46.5	ウイングレット	牡	3	タイキシャトル						
			⑱エイシンマルカム(USA)	牡	3	Mr. Greeley						
			⑲エスユーランド(USA)	牡	3	Grand Slam						
			⑳ケーゾフジキセキ	牡	3	フジキセキ						
			ヒカルウキセイ	牡	3	サンデーサイレンス						
			ピサノクウカイ	牡	3	サンデーサイレンス						
			マイネルゼスト	牡	3	トワイニング						
			⑳マルターズヒート(USA)	牡	3	Old Trieste						
			ヤマニンアラバスタ	牡	3	ゴールデンフェザント						
54	101	46.0	②③グンダー	牡	3	フジキセキ						
			ケーゾアジュデ	牡	3	アジュディケーティング						
			②④ビッグファルコン	牡	3	フジキセキ						
			マイネルバード	牡	3	チーフペーパー						
			②⑤メイショウオスカル	牡	3	フジキセキ						
59	100	45.5	ギミーンシュター	牡	3	サンデーサイレンス						
			クリスタルヴィオレ	牡	3	Skip Away						
			シゲルドンタイケ	牡	3	トワイニング						
			②⑥シルヴァーゼット(IRE)	牡	3	Foxhound						
			スウィフトカレント	牡	3	サンデーサイレンス						
			ナムラシーザー	牡	3	チーフペーパー						
			ハリーズコメット	牡	3	スターオブジョージ						
			レディインブラック	牡	3	サンデーサイレンス						

(66頭)

また道営所属馬コスモバルクも、ジャパンC2着が評価されてトップタイの数値を獲得した。そのジャパンCでは、ゼンノロブロイには完敗したものの、2着争いでは差し返す粘りを発揮し、地力のあるところをみせた。年間を通して頑張った1頭といえるだろう。

秋に入って急上昇をみせたデルタブルースはジャパンC3着が評価され、上位2頭から僅差の116ポンドとなった。菊花賞を勝った同馬は、Eコラムでも世代トップの113ポンドを獲得した。

ダービー2着のハーツクライが114ポンド、皐月賞馬ダイワメジャーが113ポンド。秋に精彩を欠いたこの2頭のよう、年間を通じて安定した成績を残した馬が少なかったことが、2004年のクラシック世代の特徴ともいえる。そうしたこともあり、前年同様にトップレベルが平年よりもやや低い数字にとどまった。ただ京阪杯では、出走した3歳馬全5頭で掲示板を独占したように、オープン馬自体の層は厚いとも考えられる。今後の各馬の成長に期待したい。

H.Watanabe

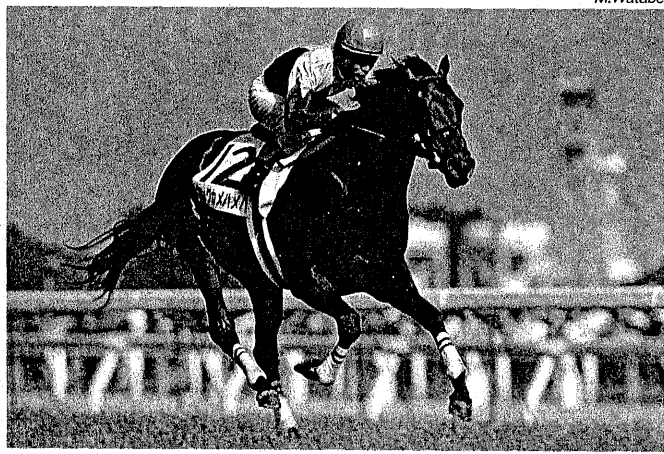


コスモバルク

中央馬のみならず、世界の強豪馬にも善戦した地方馬コスモバルク。年間を通して活躍した

キングカメハメハ

10月に引退したものの春シーズンの実績からコスモバルクと並ぶ3歳芝の最高評価を得た



M.Watabe

なお短距離戦線では、秋以降のGIで古馬と対戦した馬の数自体も少なく、特筆できるような成績を挙げられた牡馬がいなかったのは残念だ。

牝馬路線は、ステイルインラブが3歳タイトルを独占した前年とは対照的に、勝ち馬がすべて異なる結果となった。ランキングトップは、112ポンドを獲得

したダンスインザムード。大きなタイトルは桜花賞のみも、天皇賞・秋にマイルチャンピオンシップと、古馬を相手に連続2着と健闘した。それぞれのレースの勝ち馬がゼンノロブロイにデュランダルと、各カテゴリーのチャンピオンだったことを考慮すれば、この馬の能力の高さが改めて浮き彫りになる。さらに天皇賞・秋では、その後にエリザベス女王杯を勝つアドマイヤグルーヴにも先着をしており、古馬を含めた牝馬ナンバーワンであることも証明した。

秋華賞馬スイープトウショウが1110ポンドで牝馬2位。1ポンド差で、オックス馬ダイウエルシェーロと秋華賞2着のヤマニンシクルが並んでいる。

古馬相手に好勝負を演じた パーソナルラッシュと アジュディミツオーがトップ

トップレートの1114ポンドには2頭が並んだ。まずパーソナルラッシュは、古馬相手にエルムスを制した時点ではまだフロック視する向きもあったが、ダービーグランプリを9馬身差で圧勝したことで、その評価は揺るぎないものとなった。その後、同馬は3歳馬として初めて米国のブリーダーズクラシックに挑戦し、世界の強豪相手に6着となったことは記憶に新しい。

もう1頭の1114ポンドがアジュディミツオー。JBCクラシックで王者アドマイヤドンに食らいついて2着のあと、そのアドマイヤドンこそいなかったものの、好メンバーが揃った東京大賞典では思い切りの良い先行策で快勝した。古馬

●2004年JPNサラブレッド・ランキング(3歳ダート)

ランク	レーティング	和名	馬名(生産国)	性別	年齢	血統(父母)	S	M	I	L	所属
1	114	51.5	アジュディミツオー	牡	3	アジュディケーティング オリミツキネン			114		船橋
2	114	51.5	パーソナルラッシュ	牡	3	ウィルドラッシュ Personally		108	114		
3	109	49.5	シンクロナイズ	牡	3	Subordination Daring Verse			109		
4	108	49.0	カブエオリンボス	牡	3	Grand Slam Cognac Lady			108		
5	106	48.0	トップオブワールド	牡	3	ジャンハイ トップサンキスト			106	106	
6	105	47.5	シンキングザダイヤ	牡	3	Storm Cat ジーキングザバー			105		
7	103	46.5	モエレドレジャー	牡	3	トレジャーアイランド イブキピンクレディ			105		川崎
8	103	46.5	キョウエイブライド	牡	3	アジュディケーティング アマノカミ			103		大井
9	103	46.5	ワイルドソルジャー	牡	3	ブロッコ ジンコウエンジェル			103	103	
10	102	46.5	トキノコジロー	牡	3	ホリスキー ミスコンバット			102		
11	102	46.5	ファンタムマスク	牡	3	フレンチデビューティ Tappanee		102			
12	102	46.5	ベルモントストーム	牡	3	アジュディケーティング ホープフェアリー		102	102		船橋
13	101	46.0	トーセンブライト	牡	3	ブライアンズタイム アサヒブライト			101		
14	101	46.0	メイショウムネノリ	牡	3	リンドシェーパー ピンクノワンピース			101		
15	100	45.5	アグイルジャ	牝	3	フォーティナイター ロジータ			100		
16	100	45.5	スズカオペラ	牡	3	オペラハウス セトアンセラ			100		
17	100	45.5	タカラアジュディ	牡	3	アジュディケーティング ヒートウェイブ			100	100	愛知

(17頭)

相手に互角以上のパフォーマンスをみせた秋のGI2戦は素晴らしく、同馬も2005年の活躍が大いに期待される。

JCダート3着のジンクライシスが109ポンド、春のジャパンダートダービーを制したカフェオリンボスが108ポンドで、トップレート2頭のあとに続いている。

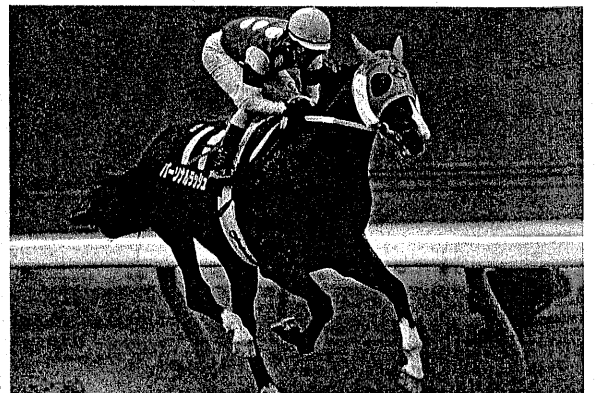
一方、牝馬は相変わらず厳しい数字が並んでしまった。唯一ランクインしたのは、名牝ロジータの仔アグイルジャで100ポンド。関東オークス、ジャパンダートダービーと、ともに2着に入ったものの、その後は休養中。秋以降に評価を



H.Ozawa

アジュディミツオー

好メンバー相手に東京大賞典を快勝し、パーソナルラッシュと同じ114ポンドの評価で3歳ダート王者に



H.Watanabe

上げるチャンスを作れなかった。関東オークスの勝ち馬トーセンジョウオー(98ポンド)は、以後3戦とも不振、3着馬ビュアブラウン(95ポンド)はその後も出走と、さらに厳しい現実と直面している。

全体としては、前年よりも4頭多い17頭がランクイン。そのうち地方所属馬は5頭で、前年からプラス3頭とレベルアップした。

年度代表馬 ゼンノロブロイが 1、L2部門でトップ評価

4歳以上芝

2年連続レイトインングトップのシンボリクリスエスが前年の有馬記念を最後に引退したが、同じ厩舎のゼンノロブロイが頂点に立った。春は勝ちきれない競馬が続いたが、天皇賞・秋を境に本格化。秋のGI3連勝でシーズンを終え、Iコ

ラム1119ポンド、Lコラム122ポンドとふたつの部門でトップに輝くこととなった。ちなみに芝のLコラムにおける

パーソナルラッシュ

アジュディミツオーと並んで3歳ダート部門トップ。ブリーダーズクラシックにも果敢に挑戦した

同馬の位置づけは、ワールドランキングで5位。凱旋門賞を制した3歳馬のバゴが126ポンドだったように、この区分の芝路線は世界的に辛めの評価となっているなか、健闘しているといえるだろう。なお4歳以上馬に限って言えば、キングジョージの覇者ドイエンに次ぐ2位のレートである。

国内次点となったのが120ポンドのタップダンスシチー。前年の123ポンドには及ばなかったものの、宝塚記念を完勝してこのレートを得た。その宝塚記念で2着し、有馬記念では3着となったシルクフェイマスが116ポンドで上位にランクイン。Eコラムにおいては、天皇賞・春を制したイングリッシュリールの

●2004年JPNサラブレッド・ランキング(4歳以上芝)

ラテ	レタ	和タ	馬名(生産国)	性齢	血統(父母)	S	M	I	L	E	所属
1	122	55.5	ゼンノロブロイ	牡4	サンデーサイレンス	ローミンレイチェル			119	122	
2	120	54.5	⑨タツダンスシチー(USA)	牡7	Pleasant Tap	All Dance				120	
			デュランダル	牡5	サンデーサイレンス	サウヤカプリセス		120			
4	116	52.5	⑩シルクウェイマス	牡5	マーベラスサンデー	セイントセーラ				116	
			⑪ツルマルボーイ	牡6	ダンスインザダーク	ツルマルガール		116			
			⑫ボリシーメイカー(IRE)	牡4	Sadler's Wells	Palmerale				116	仏国
7	115	52.0	⑬イングリッシュ	牡5	ホワイトマズル	マリリンモスコ					115
			カルストンライド	牡6	ウォーニング	オオシムルチア	115				
			テレグノシス	牡5	トニービン	メイクアウイッシュ		115			
			ナリタセンチュリー	牡5	トニービン	プリンセスリベ				115	
			リンカーン	牡4	サンデーサイレンス	グレースアドマイヤ				115	
12	114	51.5	⑭サクラプレジデント	牡4	サンデーサイレンス	セダンフォーエバー		114			
			⑮サンニングデール	牡5	ウォーニング	カディザデー	114				
			⑯ダイタクバードラム	牡6	ダンスインザダーク	スプリングネヴァー				114	
			ネオユニヴァース	牡4	サンデーサイレンス	ボナンテッドバズ				114	
16	112	50.5	⑰ウィンラディウス	牡6	サンデーサイレンス	ジョウノマチエール		114			
			⑱バランズオブゲーム	牡5	フサイチコンコルド	ボールオブフェーム		112			
18	111	50.5	⑲アドマイヤグルーヴ	牡4	サンデーサイレンス	エアグルーヴ				111	
			⑳ザッツザプリンス	牡4	ダンスインザダーク	バブルプロスペクター				111	111
			㉑フライングモンキー(IRE)	牡5	ディンビル	Cocotte				111	111
			㉒マイネルロモモン	牡4	トウカイテイオー	タカイロドリゴ		111			
			㉓ローエンゲル	牡5	ジングスビール	カーリング		111			
23	110	50.0	㉔ウインジェネラル	牡4	タマモクローズ	マヤノカンパネラ				110	
			㉕ギラントアロー	牡4	リンドシェーパー	コーラスジョー	110				
			㉖キーンランドスワン(USA)	牡5	Distant View	To Act	110				
			㉗⑩プリサイア	牡5	マヤノトップガン	ビーサイレント		110			
			㉘ブルーイレブン	牡4	サッカーボーイ	ベイアンリリー				110	
28	109	49.5	㉙アドマイヤマックス	牡5	サンデーサイレンス	ダイナシュート		109			
			㉚イーグルカブチ(USA)	牡7	Gulch	Net Dancer		109			
			㉛オースミバルカ	牡4	フサイチコンコルド	ホッコーオウカ				109	
			㉜マイネルサウンド	牡5	タマモクローズ	チアズミレ		109			
			㉝マクラーデン(USA)	騾8	Danzig	マンクナイト				109	
33	108	49.0	㉞サイドワインダー	牡6	トニービン	ゴールデンジャック		108			
			㉟チャクラ	牡4	マヤノトップガン	カーロッサ				108	
			㊱テンザンセイザ	牡6	トニービン	ケイシー				108	
36	107	48.5	㊲⑪アグネスソニック(USA)	牡5	Unbridled's Song	Sheila Dacre		107			
			㊳エルンヴァ	牡5	サンデーサイレンス	シンコウエルメス				107	
			㊴カンファーマーベスト	牡5	アンダーシャディ	カタリナラビット				107	
			㊵ゴールデンキャスト	牡4	タイキシャトル	リターンバダム	107				
			㊶シーイズトウショウ	牡4	サクラバクシンオー	ジェントウショウ	107				
			㊷タービエグノ	牡6	トニービン	ダービーキングダム				107	
			㊸フレッシュカフェ	牡5	ハートレイク	エアインセンス	107				
43	106	48.0	㊹エイシンチャンプ(USA)	牡4	ミシエロ	エイシンミシガン		106			
			㊺エリモビクン	牡6	ダンシングブレーヴ	エリモシュテング				106	
			㊻オースミコスモ	牡5	フジキセキ	タイセイカガ		106			
			㊼スティールラブ	牡4	サンデーサイレンス	ブラダマンテ		106			
			㊽スーパージョー	牡6	サッカーボーイ	メイタイザン				106	
			㊾ファストクヤマ	牡5	ダンスインザダーク	メイキングスト				106	
			㊿ヘヴンリーロマンス	牡4	サンデーサイレンス	フアーストアクト	106				
51	105	47.5	㊱モノボール	牡5	サンデーサイレンス	エリレイナ		106			
			㊲アサカディフィート	騾6	バラダイスクリーク	スプリングクイーン		105			
			㊳ヴィクターノザ	牡4	サンデーサイレンス	ローザネ		105			
			㊴ゴールデンロドリゴ	牡7	ロドリゴデリアーノ	ヤマノタンボロ	105				
			㊵タガノマイバツハ	牡5	ダンスインザダーク	アフターサン				105	
			㊶ダンツジャック	牡5	ウォーニング	ルーブスキークロス				105	
			㊷チアズブライリー	牡6	サンデーサイレンス	チアズダンサー		105			
			㊸トーションディ	牡6	ホワイトマズル	キクノトップリノ				105	
			㊹オナムラサンクス	牡5	サクラチトセオー	テンザンナイフ				105	
			㊺マイネルアムンゼン	牡5	ペンタイア	ダイナマチック	105	105			
			㊻マイネルモルゲン	牡4	Mt.Livermore	モーニンググライド	105	105			
			㊼メイショウカイドウ	牡5	スキャン	キンセグローリー	105	105			
			㊽レニングラード	牡5	トニービン	ブリリアントベリ				105	
63	104	47.0	㊾⑫アタゴタイショウ(USA)	牡4	Silver Deputy	Soaring Sultana		104			
			㊿アマノブレイブリー	牡4	ジョリーズベイロー	マチカネエルベ				104	
			㊱エースインザレース	牡4	ディアブロ	レインボーファスト		104			
			㊲クラフトワーク	牡4	ペンタイア	ワーキングガール				104	
			㊳ジョウケンブレーヴ	牡7	ダンシングブレーヴ	タカノギアル		104			
			㊴テンジノキセキ	牡6	フジキセキ	ビーバップブルー	104				
			㊵トレジャー	牡6	ブライアンスタイル	シンコウラブリイ				104	
			㊶ハッピーバス	牡6	サンデーサイレンス	ハッピートレイルズ	104				
			㊷マチカネアカリキ	牡5	サンデーサイレンス	ノースオブダンジグ	104				
			㊸ミツアキサイレンス	牡7	エイシンサンディ	ユウコウターナ	104				笠松
			㊹メイショウバトラー	牡4	メイショウホムラ	メイショウハゴロモ		104			
			㊺リミットレスビッド	牡5	サンデーサイレンス	エリザベスローズ	104				
			㊻ローマンエンパイア	牡5	サクラローレル	ロームステーション				104	
76	103	46.5	㊼⑬カフエポストニア(USA)	牡5	ボストンハーバー	Libby Lee		103			
			㊽タカラシャディ	牡4	シャディ	オオクラダンサー		103			
			㊾ネイティヴハート	牡6	スターオブジョー	ボトマックチェリー		103			
			㊿ブルーショットガン	牡5	サクラバクシンオー	オギブルービーナス	103				
			㊱マルチーフ	牡4	チーフベアハート	レアニングチェリー				103	
			㊲ロードフラッグ	騾7	ディンビル	ダイナフラッグ	103				
			㊳ワールドスケール(USA)	牡4	スピニングワールド	Savannah Song		103			
83	102	46.5	㊴ウインクリューガー	牡4	タイキシャトル	イングワイ				102	
			㊵エリモマキシム	騾5	ブライアンスタイル	エリモアメジスト		102			
			㊶キスミテンダー	牡8	サンデーサイレンス	レッツキス		102			
			㊷サクラセンチュリー	牡4	サクラローレル	サクラヒラメキ				102	
			㊸サーガノヴェル(USA)	牡5	Boundary	Thunder Maid	102				
			㊹チアズメッセージ	牡4	サンデーサイレンス	チアズダンサー		102	102		
			㊺ハッピーレック	騾6	トニービン	シンコウビューティ				102	
			㊻ハレルヤサンデー	牡6	サンデーサイレンス	タニバクジアラーム	102	102			
			㊼マイネアイル(USA)	牡6	Gandy Stripes	Ocean Bay	102				
			㊽ユキノサンロイアル	牡7	サンデーサイレンス	マイアミガール				102	
93	101	46.0	㊾⑭カナハドラゴン	牡6	アンバーシャディ	ミナガワロマン		101	101		
			㊿グラスポジション	牡5	リアルシャディ	アンソレイユ				101	
			㊱コスモラブリック	牡5	アスワン	アイネスターキン	101				
			㊲ダイエースドリーム	牡5	トニービン	ダイエースレイン				101	
			㊳ティエムジェネラス	牡5	ジェネラス	リキサンフレイシュ				101	
			㊴トーションオリオン	牡4	カリスタグローリー	ベルソナソレイ	101				
			㊵メイショウギョウ	牡7	コマンドーインサーフ	シディアイト		101			



ゼンノロブロイ

「先輩」シンボリクリスエスに続いて藤沢和雄厩舎の馬が3年連続で日本調教馬の頂点に立った

115ポンドが最高値だった。なお牝馬のリーディングは、エリザベス女王杯を制したアドマイヤグルーヴと、札幌記念で同斤の牡馬を破ったファインモーションが、ともに111ポンドで分け合っている。

スプリント・マイル路線に目を転じると、4歳世代の不振もあり、昨年の実績上位馬が引き続き活躍した。前年にSコラム・Mコラムの2部門でトップレートを獲得したデュランダルが、高松宮記念、スプリンターズSと春秋のスプリントG

Iをともに2着すると、マイルチャンピオンシップでは連覇を遂げてMコラム120ポンドと、前年同様に高い評価を受けている。この数値は、2004年の全コラムを見渡しても、ゼンノロブロイに次ぎ、タツダンスシチーと並ぶ第2位の評価となる。

そのデュランダルが不在だった安田記念では、これまで中長距離路線を歩んできたツルマルボーイがGI初制覇を飾り116ポンド。2着テレグノシスが115ポンドで、それぞれMコラムの2位と

3位に入っている。一方のSコラムでは、高松宮記念でサニングデールが接戦をモノにすると、秋のスプリンターズSでは、カルストンライトオが4馬身差で圧勝。それぞれ初GI勝ちとなったが、メンバーや着差などから、後者がSコラムトップの115ポンド、前者が2位の114ポンドという評価に落ちついた。

●2004年JPNサラブレッド・ランキング(4歳以上芝)(続き)

ランク	レディング	和ケラム	馬名(生産国)	性別	年齢	血統(父母)	S	M	I	L	E	所属
93	101	46.0	ヤマノブリザード	牡	5	タイキブリザード					101	
			リキアイタイカン	牡	6	アフリート					101	
			ロイヤルキャンサー	牡	6	サンデーサイレンス					101	
			⑨フンダフルデイズ(USA)	牡	4	ボストンハーバー					101	
104	100	45.5	シャニンニルビー	牝	5	サンデーサイレンス					100	
			シルキーラダグーン	牝	4	ブライアンズタイム					100	
			タイガーカフェ	牡	5	サンデーサイレンス					100	
			⑩ニューベリニ	牡	6	フジキセキ					100	
			⑪ミッドタウン(IRE)	牡	5	デンシル					100	
			⑫メジロマイヤー	牡	5	サクラバクシンオー					100	
			メジロマントル	牡	7	ヘクタープロテクター					100	

(110頭)

●2004年JPNサラブレッド・ランキング(4歳以上ダート)

ランク	レディング	和ケラム	馬名(生産国)	性別	年齢	血統(父母)	S	M	I	L	E	所属
1	115	52.0	アドマイヤドン	牡	5	ティンバーカントリー				115	115	
			タイムパラドックス	牡	6	ブライアンズタイム					115	
3	114	51.5	マイネルセレクト	牡	5	フォーティナイナー					114	
			ユートピア	牡	4	フォーティナイナー					114	
5	113	51.0	エスプリシーズ	牡	5	カヨーシーズ					113	川崎
			サイレントディール	牡	4	サンデーサイレンス					113	
			ナイキアディライト	牡	4	ディアブロ					113	船橋
8	112	50.5	スターリングローズ	牡	7	アフリート					112	
9	111	50.5	イングリッシュロイヤル	牡	5	ホワイトマズル					111	
			⑩ミツアキタービン	牡	4	ライプリマウント					111	笠松
11	110	50.0	⑪ブルーコンゴルド	牡	4	フサイチコンゴルド					110	
12	109	49.5	クーリングガール	牡	5	フォーティナイナー					109	
13	108	49.0	⑫アグネスウイング(USA)	牡	4	エンドスウィープ					108	
			トーンブリザード	牡	6	デュラブ					108	船橋
			ニホンピロサード	牡	5	スターオブコージー					108	
			⑬ノボドウル(USA)	牡	8	Broad Brush					108	
17	107	48.5	⑭エコーブレイス(USA)	牡	4	Grindstone					107	
			カネツフループ	牡	7	パラダイスクリーク					107	
			⑯スターキングマン(USA)	牡	5	Kingmambo					107	
			⑰ディバインシルバー(USA)	牡	6	Silver Deputy					107	
			ビッグウルフ	牡	4	アフリート					107	107
			ビットファイター	牡	5	Pulpit					107	
23	106	48.0	アンドウオール	牡	5	ブライアンズタイム					106	106
			⑱ストロングブラッド	牡	5	トウカイテイオー					106	
			⑲ノボジャック(USA)	牡	7	フレンチデビュティ					106	
			リージェントアラブ	牡	8	パークリージェント					106	
27	105	47.5	ウインデュエル	牡	5	サンデーサイレンス					105	
			⑳サイレンスボーイ	牡	5	マーベラスサンデー					105	
			シャドウズクイップ	牡	5	フォーティナイナー					105	
			ヒカリジルコニア	牡	5	アフリート					105	
31	104	47.0	スパイキュール	牡	4	サンデーサイレンス					104	
			マルカセンリョウ	牡	6	ラムタラ					104	愛知
33	103	46.5	⑳インタータイヨウ	牡	5	ダンスインザダーク					103	
			コアレシハンター	牡	7	ハイブリッドスル					103	大井
			スナークレイアース	牡	9	アサティス					103	
			ヒシアトラス	牡	4	ティンバーカントリー					103	
			⑳レマーズガール(USA)	牝	4	Deffere					103	103
			⑳ロッキンアピール(USA)	牡	6	Valid Appeal					103	川崎
39	102	46.5	⑳エイシハンブロン(USA)	牡	4	Dynaformer					102	
			⑳カイトヒルワンド(USA)	牡	5	Saint Ballado					102	
			⑳タイガーロータリー	牡	4	ワカオライオン					102	高崎
			ビウシンセイキ	牡	6	フォーティナイナー					102	102
43	101	46.0	㉑ウツミジョウダン	牡	4	トロッツサンダー					101	
			㉒グッドラップハート(USA)	牡	4	Deputy Commander					101	101
			サカハート	牡	4	アフリート					101	
			ハンバーボカ	牡	4	フォーティナイナー					101	北海道
			㉓ヒューマ(IRE)	牡	4	Polish Precedent					101	
			ブラウンシャトレ	牡	7	ナグレスキー					101	船橋
			メイショウキヨウ	牡	7	コマンドーインナーフ					101	
50	100	45.5	㉒シーナフォンテン	牡	6	ベストタイアップ					100	
			㉒デンギキヒーロー	牡	5	サクラローレル					100	100
			ハタノアドニス	牡	8	アジュティケーティング					100	大井
			ベルモントバディ	牡	4	ブライアンズタイム					100	
			ベルモントビーチ	牡	6	アジュティケーティング					100	川崎

(54頭)

松田博資厩舎の アドマイヤドンと タイムパラドックスが 互角の評価

4歳以上ダート

5歳馬アドマイヤドンに6歳馬タイムパラドックスと、同じ厩舎に所属する2頭が115ポンドで並んだ。

この年GI3勝のアドマイヤドンだが、それらのレースはすべて接戦での勝利。従来の圧倒的なパフォーマンスは影を潜

め、過去2年から2ポンド減に。ただ順位自体は、これで3年連続トップの座に就いており、これは99年から4年連続で区分のトップに輝いたアグネスデジタル以来の快挙である。一方のタイムパラドックスは、年間最多となるダート重賞5勝をあげ、また年間獲得賞金もダートではアドマイヤドンを抑えてトップ。ジャパンCダートの勝ち馬としては最低レイトながらも、その安定感は部門最高位に相応しいものだった。

2頭に1ポンド差で続いたのはマイネルセレクトとユートピアで114ポンド。マイネルセレクトがSコラムで記録した

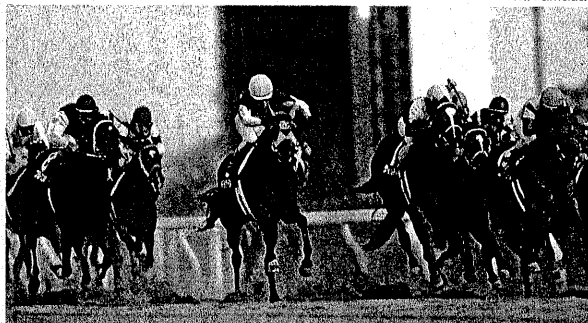
この数値は、過去のこのコラムのトップホースと比較してもトップタイとなる高数値である。

このほかでは、川崎記念を圧勝したエスプリシーズが113ポンド。111ポンドのLコラムトップには、ダイオライト記念を制したミツアキタービンと、イングリッシュランデールが並んだが、イングリッシュランデールは芝のEコラムでもトップとなっている。牝馬では、重賞3勝を挙げたレマーズガールの103ポンドが最高も、牝馬のトップとしては過去5年間で最低値となってしまう。

アドマイヤドン

2004年はGI3勝。2002年から3年連続でダート王の座につく快挙を果たした

M.Yamada



JRA



タイムパラドックス

同厩の“後輩”アドマイヤドンとともに4歳以上ダート部門トップに評価された